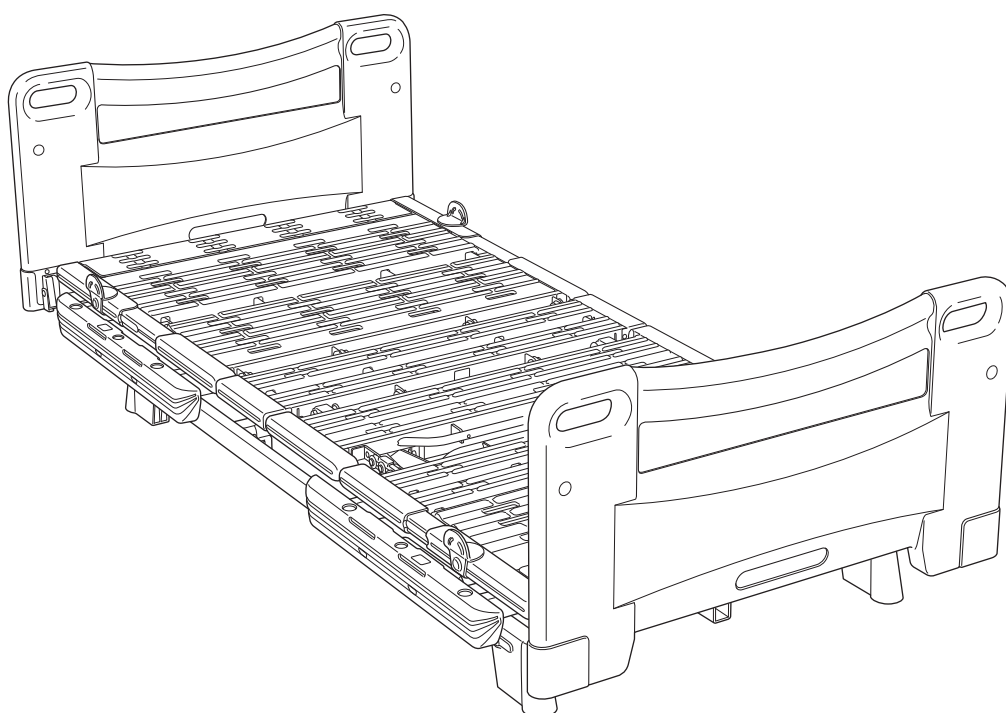


取扱説明書

854650-8900

在宅介護用ベッド K X W

**まえがき**

このたびはフランスベッドの製品をお買いあげいただきまして、ありがとうございます。

本ベッドは在宅での介護を目的とした製品になっております。

この取扱説明書には、製品を安全にお使いいただくための、注意事項と使用方法を記載しています。

- 安全のため、必ずこの取扱説明書をよく読み、内容を十分理解してから使用してください。
- 取扱説明書を読んだ後は、いつでも必要なときに取り出せるように、所定の場所に保管してください。

TRG32H

目次

安全のために必ずお守りください	3
各部の名称・目的	6
部品の確認	8
ベッドの使用方法	11
ベッドを使用する前の準備	11
手元スイッチの操作方法	12
安全スイッチの操作方法	13
背上げ動作と脚上げ動作の使用方法	14
上下昇降動作（ハイロー機能）の使用方法	15
キャスターの操作方法	15
ヘッドボードとフットボードの着脱方法	16
脚上げ位置の変更	18
サイドレールとベッド用グリップについて	19
仕様	27
お手入れ方法	29
点検	30
こんなときには	31
停電や故障で背や脚が上がったまま停止してしまったときは	32
アフターサービスについて	33
保証書	33
お客様相談室	36

安全のために必ずお守りください

絵表示について

この取扱説明書および製品の表示では、製品を安全に正しく使用していただき、使用者への危害や財産への損害を未然に防止するために下記の絵表示をしています。

その指示と内容は、次のようになっています。

内容をよく理解してから本文を読んでください。

 警告	記載されている内容を見逃して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性があることを示します。	 注意	記載されている内容を見逃して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性や製品が破損する恐れのあることを示します。
	この記号は禁止の行為であることを告げるものです。(～しないでください。)		この記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。(～してください。)

注意

設置上の注意

	ベッドの組み立て、分解は必ず弊社サービスマン、または販売店におまかせください。 ご自身で組み立て、分解すると重大な事故の原因となります。		直射日光やエアコンからの風が直接当たる場所は避けてください。また、ストーブなどの熱器具、および火種になるものはベッドの近くに置かないでください。 変形、変色、劣化、火災の原因になります。
	部屋の中でコンセントの位置、家具の引出、扉等の開閉などに支障がないことを確認してください。 ベッドを組み立ててからの移動は困難になります。		電源コードの上に重いものをのせたり、コードがリンク等に挟み込まれたり、ベッドの下敷きにならないようにしてください。 コードに傷がついて、火災、感電の原因となります。
	ベッドは、室内の突起物のない水平な場所で使用してください。 平坦な場所以外、屋外、風呂場などで使用するとガタツキ、変形、故障、事故の原因となります。		電源プラグは直接コンセントに差し込み、コンセントや延長コードの容量を超える電気製品を同時に接続（たこあし配線）しないでください。 火災の原因になります。
	ベッドの重量に十分耐えられる床の強度を確保してください。また、床の材質によっては、ベッドフレーム設置面が傷つくことがありますので、極力カーペット類を使用して、床面の保護を行ってください。		交流 100V、50 / 60Hz 以外の電源で使しないでください。 火災、感電の原因となります。
	ヘッドボード、フットボード、脚部は確実に固定してください。 思わぬ時に外れてケガをする恐れがあります。		ベッド設置場所の上部に落下物を置かないでください。 地震時などに落下物でケガをする原因になります。
	ベッドは、周囲の壁や家具などの障害物から離して置いてください。ベッドの周囲にものを置かないでください。 ●ベッドの頭側 / 脚側（長手方向）：5cm 以上 ●ベッドの両側（サイド）：5cm 以上 ベッドの動きにより周囲のものを破損したり、事故や故障の原因となります。		ベッドに固定されている電源ケーブルはベッドから外したり他の機器と接続して使用することは絶対に行わないでください。 漏電、火災の原因となります。
	壁に設置してある棚などの突起物のないところに設置してください。 ベッドの高さを上げる際、突起物にぶつかり、ケガや製品の故障の原因となります。		納入する際にベッドを分解する必要がある場合は、「フレームの分解」に従って行ってください。 ご自身で組み立て、分解すると重大な事故の原因となります。
	高温、多湿な場所は避けてください。 反り、曲がり、サビ、カビ発生、破損などの原因になります。		ベッドの設置時にボトムのすき間に指を挟まないように注意してください。

安全のために必ずお守りください



警告

使用上の注意

	必ずベッドの仕様に合った、弊社製のサイドレール、ベッド用グリップ、マットレスを使用してください。本取扱説明書に記載されている、適合するサイドレール、ベッド用グリップ、マットレスを確認してください。 指定外の製品や他社製品を使用すると、破損してケガをする恐れがあります。また、意図しない隙間の増大により重大な事故の原因となります。
	症状によっては、ベッド操作（背上げ、脚上げ、昇降）をすることにより、症状を悪化させる可能性があります。使用に際しては、医師の指示に従ってください。 事故の原因となります。
	子供をベッドの近くで遊ばせないよう注意してください。また、子供のいたずらに注意してください。手元スイッチは、子供の手の届かない場所に置いてください。 思わぬ事故の原因となります。
	背上げ・脚上げ操作は、寝ている人の頭がベッドの背上げ側にくるようにして、仰向けに寝た状態で行ってください。 破損したり、ケガをする恐れがございます。
	手元スイッチでベッドの操作をするときには、使用者やベッド周辺、ベッドの下部、周辺の人やものの安全を確認するとともに、足元等にも注意しながら行ってください。また、なんらかの危険を感じたときには、すぐに操作を中止してください。特にサイドレール、ベッド用グリップを使用の際は十分に注意してください。 人がケガをしたり、ものが破損するなど、事故の原因となります。
	移乗させる際はベッドの高さを適切な高さに調節して使用してください。 転落・転倒などで思わぬケガをする恐れがあります。
	ベッドの高さは適切な高さに調整して使用してください。端座位姿勢のとれる高さ、もしくは低めの位置での使用をおすすめします。また、付き添いの方がいない場合は、安全のため最も低い位置での使用をおすすめします。 ベッドの高さが合っていないと、乗り降りの際に転倒する恐れがあります。
	手元スイッチのボタン操作が確実にできない人、または身体の状態などの変化により、ボタン操作が確実にできなくなるとされる人には、操作をさせないでください。 誤った操作による事故の原因となります。
	このベッドは大人用です。12歳以下の子供、新生児、幼児などは使用しないでください。 また取扱説明書、注意ラベル、警告ラベルの内容が理解できない人は使用しないでください。 思わぬ事故の原因となります。

	ベッドの下や、起き上がったボトムとフレームの間に身体を入れないでください。取扱説明書、注意ラベル、警告ラベルの内容が理解できない人が不用意に使用してしまう事が想定される場合は、挟み込み予防のため手元スイッチで操作禁止設定を選択してください。 挟まれてケガをする恐れがあります。
	サイドレールやヘッドボード、フットボードに腰掛けるなど、必要以上の荷重を加えないでください。 破損したり、ケガをする恐れがあります。
	ベッドの上で飛び跳ねたり、背上げ・脚上げ状態で立ったり、腰掛けたりしないでください。 破損したり、ケガをする恐れがあります。
	使用荷重は最大 1700 N（約 170kg）です（使用者の最大体重は約 135kg です）。体重とマットレスと付属品を含めた荷重が 1700N を超えるときは、使わないでください。 ベッドの破損や重大な事故の原因となります。
	本製品は 1 人用です。2 人以上で使用しないでください。 重大な事故の原因となります。
	モーターの定格時間は 2 分です。それ以上は連続して使用しないでください。次に使用する時は、十分な時間をおき、モーターが冷えてから使用してください。 故障の原因となります。
	サイドレールやベッド用グリップのすき間にコード類を入れないでください。 背上げなどベッドの操作をするときに、コード類を挟み、事故や破損の原因となります。
	ベッド以外の電気機器のコード類（電源コードなど）をベッドの下や中に通さないでください。 キャストや可動部にコードが挟まれて破損し、火災・感電の原因となります。
	ベッドおよびサイドレール、ベッド用グリップは、破損した状態で使用しないでください。 重大な事故の原因となります。
	サイドレールやベッド用グリップの間から無理に降りたり乗り越えたりすることは絶対にしないでください。 重大な事故の原因となります。

⚠ 注意

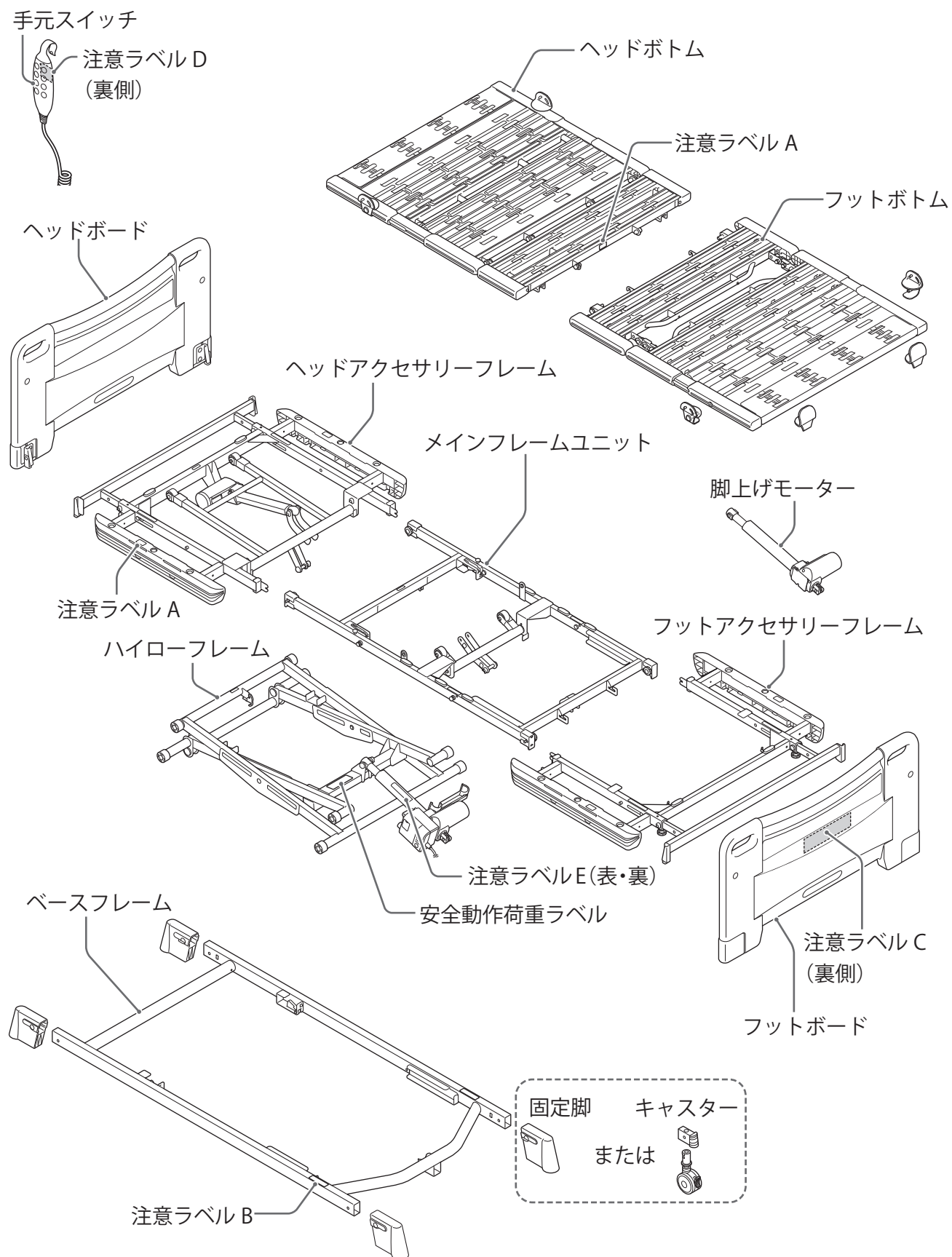
使用上の注意

!	動作しないなど異常のときは、電源プラグをコンセントから抜き、本取扱説明書の「こんなときには」の項目をチェックしてください。チェックしても正常に動作しない場合は、ただちにベッドの使用を中止し、電源プラグをコンセントから抜き、販売店または弊社お客様相談室に修理を依頼してください。
!	電動操作を長期間行わないときや、停電、雷、地震の場合は、電源プラグをコンセントから抜いてください。 そのままにしておきますと、事故や故障の原因となります。
!	電源プラグをコンセントから抜くときは、電源コードを引っ張らずに、必ず先端のプラグを持って抜いてください。 コードが傷つくと、火災、感電の原因となります。
!	ベッドの周辺を定期的に整理、整頓してください。 ベッドの周辺が乱れていると思わぬケガの原因となります。
!	電源コードが傷んだり（芯線の露出、断線など）、動かないなど、異常の時は電源プラグをコンセントから抜き、販売店または弊社お客様相談室へ連絡してください。 そのまま使用すると、火災、感電の原因となります。
!	手元スイッチのボタンは、必要な操作に合わせて1つずつ押してください。 複数のボタンを同時に押したり、不必要なボタンを押すと思わぬ動きをし、乗っている人や周囲の人がケガをする恐れがあります。
!	手元スイッチを使用しないときは、ヘッドボードの外側やサイドレールやベッド用グリップの外側にかけてください。 ベッドの上やヘッドボード、サイドレールやベッド用グリップの内側などは無意識に触れて誤動作する恐れがあります。
!	操作を禁止する場合や操作しない場合は、付属の切り替えレンチで手元スイッチ裏側の安全スイッチをロックし (🔒)、電源プラグをコンセントから抜いてください。 無意識にボタンに触れて誤動作する恐れがあり、思わぬ事故の原因となります。 
!	頭側もしくは脚側から介助する場合は、必ずヘッドボード、フットボードを取り外してから行ってください。 ヘッドボード、フットボードに負荷がかかり、ベッドが破損する恐れがあります。

!	ベッドから乗り降りする時は、マットレス両脇にあるマットサイドストッパーに衣類を引っかけないように注意してください。 ケガの原因となります。
⊘	人を乗せて移動しないでください。 搬送用ベッドではありません。掃除などでベッドを移動するときは、高さを5cm程度上げ、電源プラグをコンセントから抜き、ベッドから人を降ろして全てのキャスターをフリーにし、段差や傾斜した床、コード類に注意して移動してください。 転落、転倒の事故や床を傷つけたり、コードを挟み込む恐れがあります。
⊘	ベッドから乗り降りする際は、ベッド本体のマットレスストッパーなどの突起物に身体や衣類を引っかけないように注意してください。 ケガをする恐れがあります。
⊘	ベッドの上で、喫煙をしないでください。 破損、火災の原因になることがあります。
⊘	濡れた手で、電源プラグの抜き差しをしないでください。 感電する恐れがあります。
⊘	電源や手元スイッチのコードを傷つけたり、加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、たばねたり、挟み込んだり、巻きつけたり、加熱したりしないでください。 コードが破損して、火災、感電の原因となります。
⊘	モーターや手元スイッチ、その他の電気部品に水やジュースなどの液体をこぼさないでください。 故障や事故の原因となります。
⊘	手元スイッチのボタンを爪や先の尖ったもので押したり、必要以上に強く押したりしないでください。 ボタンが破損するなどの原因となります。
⊘	手元スイッチを落としたり、引きずったり、強引に引っ張ったりしないでください。 故障の原因となります。
⊘	ヘッドボードやフットボードを持ってベッドを引きずらないでください。 ベッドが破損する恐れがあります。

各部の名称・目的

- ・ 本製品は在宅において使用する介護用ベッドです。
- ・ 本製品には下図のように注意ラベルが貼付してあります。ご使用前に注意ラベルの場所と注意の内容を確認してください。



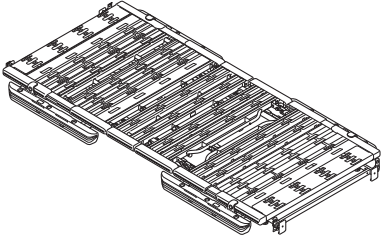
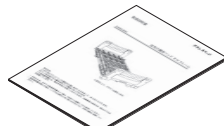
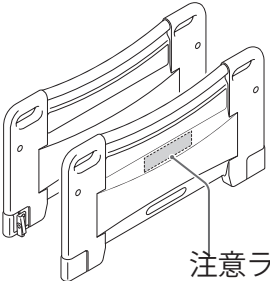
注意事項の中で特に注意していただきたい項目を表示しています。
はがしたり、傷つけたり（汚したり）しないでください。

注意ラベル A	 注意 フレーム内に手・指など を入れないでください。
注意ラベル B	  注 意 フレーム内に手・指・物などを 入れないでください。
注意ラベル C	 警 告 ● 頭、腕及び足をサイドレールからだしたまま背上げ、脚上げ操作をしないで下さい。 ● 各部を操作する時はフレームに身体、手足、指を挟まないように注意して下さい。 ● サイドレール及びベッド用グリップ、マットレスは、必ず取扱説明書に記載のものを使用して下さい。 ● 背上げや脚上げ状態で、背部や脚部に立ったり腰掛けたりしないで下さい。 ● このベッドは一人用です。二人以上でお使いにならないで下さい。 ● 安全使用荷重は 1700N（約 170Kg）です（使用者は約 135Kg）。それを超える荷重で使用しないで下さい。 ● 幼児や取扱説明書、警告ラベルの内容が理解できない人には操作をさせないで下さい。 ● 分解、改造はしないで下さい。
注意ラベル D	 警告 ◆ 操作をする前に、ベッドの下部や周囲の安全を確認してください。 ◆ 操作を禁止する場合や操作しない場合は、安全スイッチの  を  へ合わせてください。 型式：TRG32
注意ラベル E	 注意 モーターを持ってフレームを 持ち上げないでください
安全動作荷重 ラベル	商 品 名：電動介護用ベッド 型式名：KXW-20SW、KXW-30SW (TRG32H)  100V ∼ 50/60Hz 210W 株式会社トレンドゲート 定格時間 2分／18分（間欠時間） 販売元 フランスベッド株式会社 東京都昭島市中神町1148番地5  =135Kg   =170Kg 

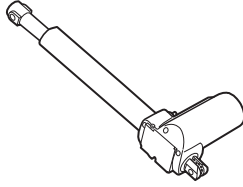
部品の確認

- ・ 梱包箱の中から部品を取り出した後、部品がそろっていること、破損がないことを確認してください。
- ・ 足りない部品や破損している部品があった場合は、販売店に連絡してください。
- ・ 最小のユニット単位で部品に商品ラベルが貼られています。商品ラベル名称を確認してください。

2 モーター仕様／3 モーター仕様共通

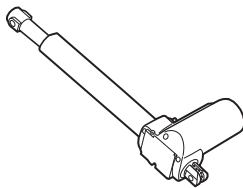
梱包数	部品名称		商品ラベル 名称	図	数量	梱包サイズ (mm) / 重量
1	電動フレーム		KXW デンドウ フレーム		1	1050 × 2109 × 279 mm 82 (kg)
	マットサイドストッパー (ボトムに取り付け済み)		—		4	
	付属品	マットエンド ストッパー	—		2	
		マルチピン	—		2	
		ピンストッパー	—		2	
	取扱説明書		—		1	
1	ヘッドボード フットボード		—	 注意ラベル C (裏側) ※注意ラベルがあるのが フットボードです。	1	682 × 1041 × 134 mm 13 (kg)

2 モーター仕様の場合
6 ボタンタイプ

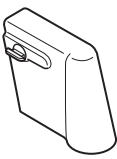
梱包数	部品名称	商品ラベル 名称	図	数量	梱包サイズ (mm) / 重量
1	脚上げモーター	RKD 3M ヨウ アジアゲ モーター		1	175 × 430 × 104 mm 2 (kg)
1	手元スイッチ HRT-M2B	—	 注意ラベル D (裏側)	1	270 × 70 × 69 mm 1 (kg)

部品の確認

3 モーター仕様の場合

梱包数	部品名称	商品ラベル 名称	図	数量	梱包サイズ (mm) / 重量
1	脚上げモーター	RKD 3M ヨウ アジアゲ モーター		1	175 × 430 × 104 mm 2 (kg)
1	手元スイッチ HRT-M3	—	 注意ラベル D (裏側)	1	270 × 70 × 69 mm 1 (kg)

固定脚仕様の場合

梱包数	部品名称	商品ラベル 名称	図	数量	梱包サイズ (mm) / 重量
1	固定脚	RKD L70 [LEG]		4	310 × 150 × 140 mm 3 (kg)

キャスター仕様の場合

梱包数	部品名称	商品ラベル 名称	図	数量	梱包サイズ (mm) / 重量
1	キャスター	—		4	229 × 254 × 179 mm 4 (kg)
	キャスター BKT	—		4	
	ネジ M6 × 16 (平座金、バネ座金付き)	—		8	

型式組合せ一覧表

	電動 フレーム	脚上げ ユニット	手元スイッチ		ボード	脚部	
	KXW デンドウ フレーム	RKD 3M ヨウ アジアゲ モーター	HRT-M2B (6 ボタン)	HRT-M3 (8 ボタン)	KXW PC-1	コテイアシ L70	キャスター C75
KXW-20SW PC-1 L70	○	○	○		○	○	
KXW-20SW PC-1 C75	○	○	○		○		○
KXW-30SW PC-1 L70	○	○		○	○	○	
KXW-30SW PC-1 C75	○	○		○	○		○

ベッドの使用方法

ベッドを使用する前の準備

初めてベッドを使用するときは、以下の準備を行ってください。

- ・ 周囲に障害物のない場所にベッドを設置します。電源コードに十分な余裕をもたせ、電源プラグをコンセントに確実に差し込みます。
- ・ 手元スイッチを押し、正常に動作することを確認してください。
- ・ ベッドの動作内でコード類がひっかかっているか、十分な余裕があるか確認してください。

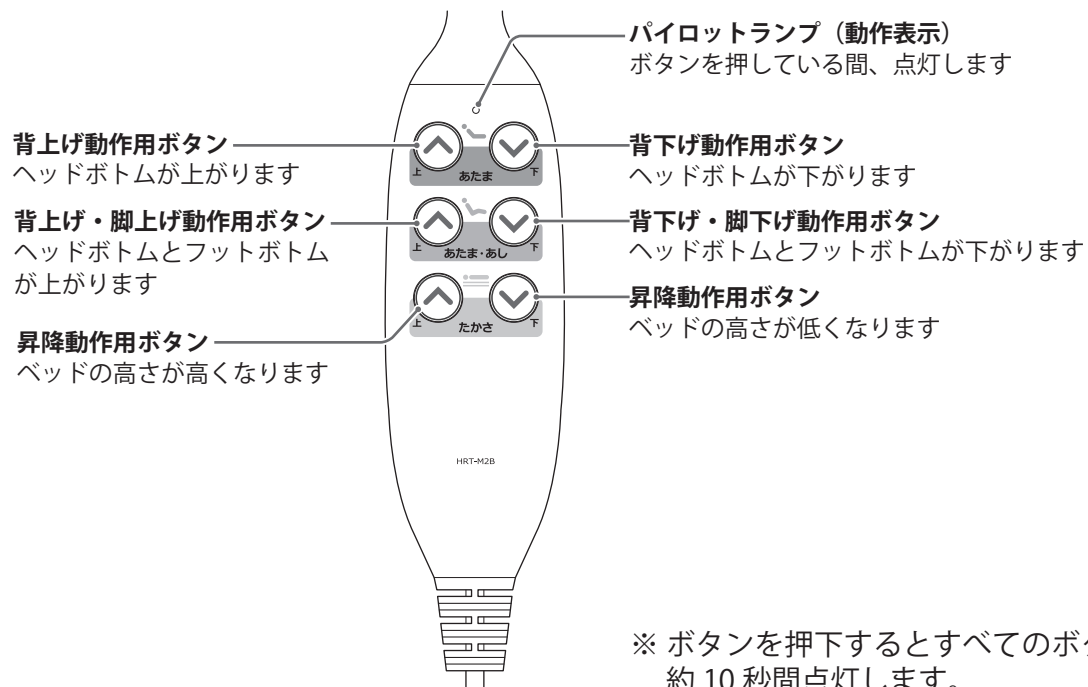
注意

	操作をする前に身体がフレームの中や間に入り込んでいないか、ベッドの下や周囲にぶつかったり、挟まったりしそうな人や物がないことを確認してください。特にサイドレール、ベッド用グリップには十分注意してください。
	手元スイッチのボタンは、必要な動きに合わせて1つずつ押してください。
	モーターの定格時間は2分です。それ以上は連続して使用しないでください。安全装置が働き動作なくなります。動作しない場合は、十分な時間をおき、モーターが冷えてから使用してください。

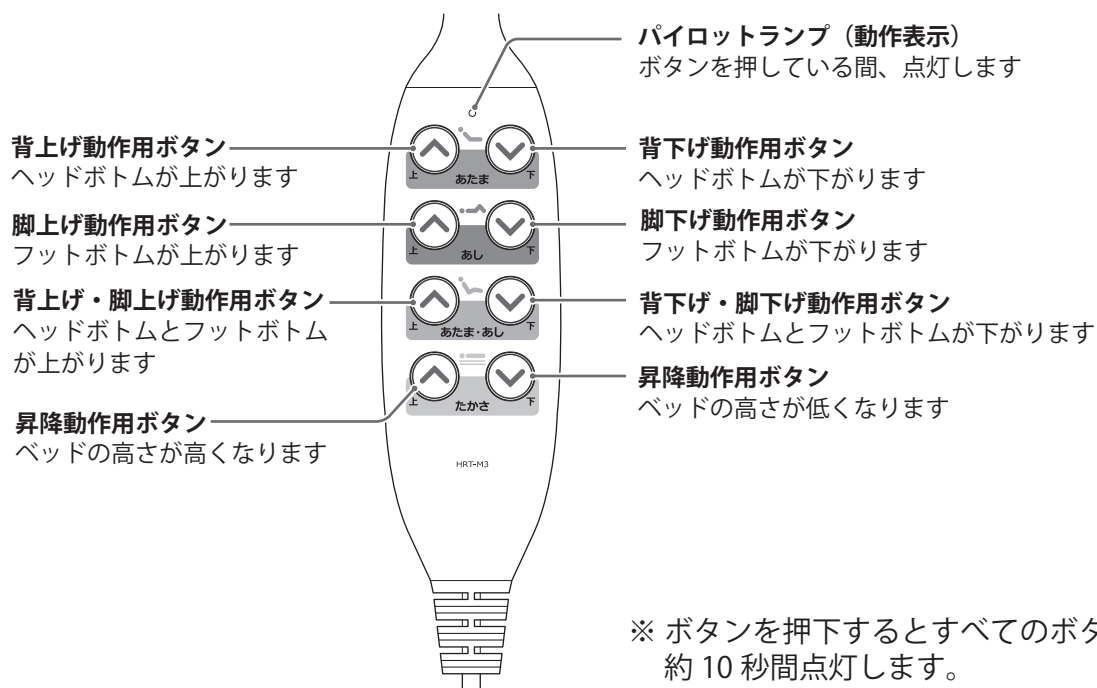
手元スイッチの操作方法

ベッドを操作するときは、手元スイッチの各ボタンは1つずつ押してください。ベッドが動きます。

■ 2 モーター /6 ボタンタイプの場合 (背上げ、背上げ / 脚上げ連動、昇降動作)

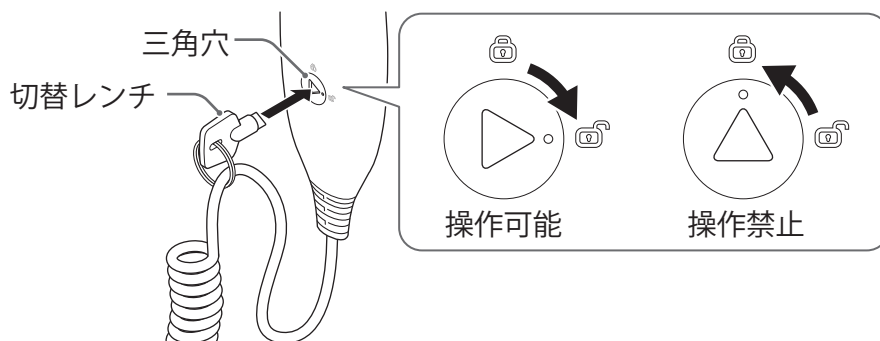


■ 3 モータータイプの場合 (背上げ、脚上げ、昇降動作)



安全スイッチの操作方法

手元スイッチの裏側にある安全スイッチの三角穴に付属の切替レンチを差し込み、「」にマークを合わせると、手元スイッチによる操作を禁止することができます。「」にマークを合わせると手元スイッチによる操作が可能になります。



注意

「」の位置にマークがある場合は、手元スイッチでの操作はできません。

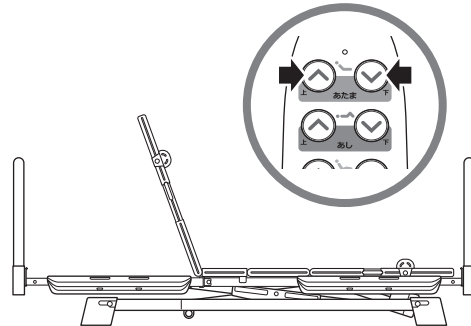


背上げ動作と脚上げ動作の使用方法

手元スイッチのボタンを押して、背上げ動作や脚上げ動作を行います。

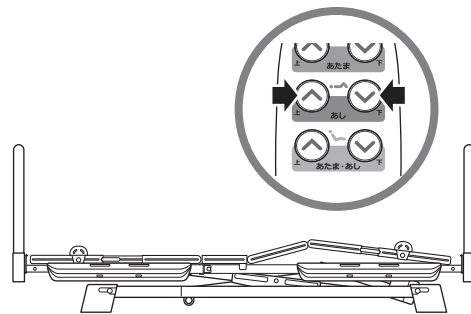
■ 背上げ動作

- ヘッドボトムを角度を $0 \sim 74^\circ$ の範囲で調整できます。



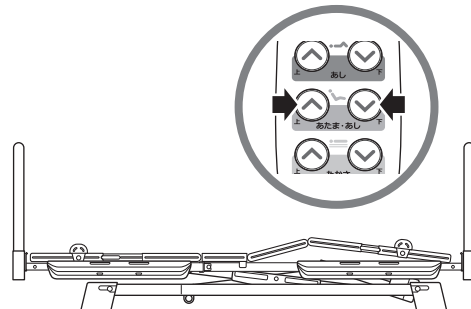
■ 脚上げ動作（3 モーターのみ）

- フットボトムを角度を $0 \sim 22^\circ$ の範囲で調整できます。



■ 背上げ・脚上げ同時動作

- 背と脚が同時に動きます。
- ヘッドボトムを角度を $0 \sim 74^\circ$ の範囲で、フットボトムを角度を $0 \sim 22^\circ$ の範囲で調整できます。

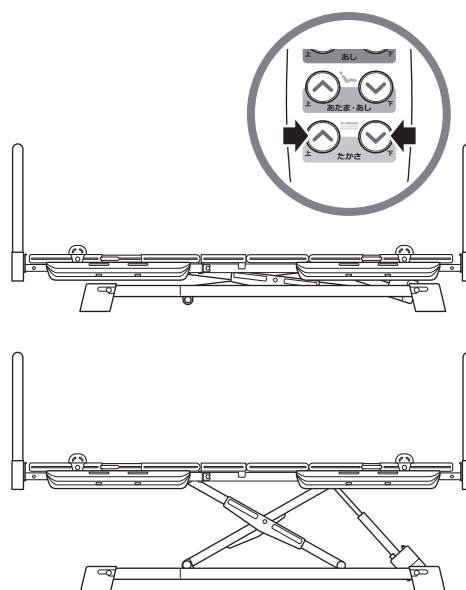


上下昇降動作（ハイロー機能）の使用方法

手元スイッチのボタンを押して、上下昇降動作を行います。

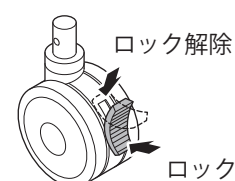
■ 上下昇降動作

- ・ ボトムの高さを 250mm ～ 610mm
（キャスターの場合：274mm ～ 634mm）の範囲で調整できます。



キャスターの操作方法

- ・ ベッドには 4 か所キャスターがあります。
- ・ キャスターのレバーを踏むと回転・旋回が同時にロックします。
- ・ キャスターのレバーを上げると回転・旋回がフリーになります。
- ・ ベッドを移動するとき以外は必ず側面側 2 か所以上のキャスターをロックしてベッドを 固定してください。



⚠ 注意

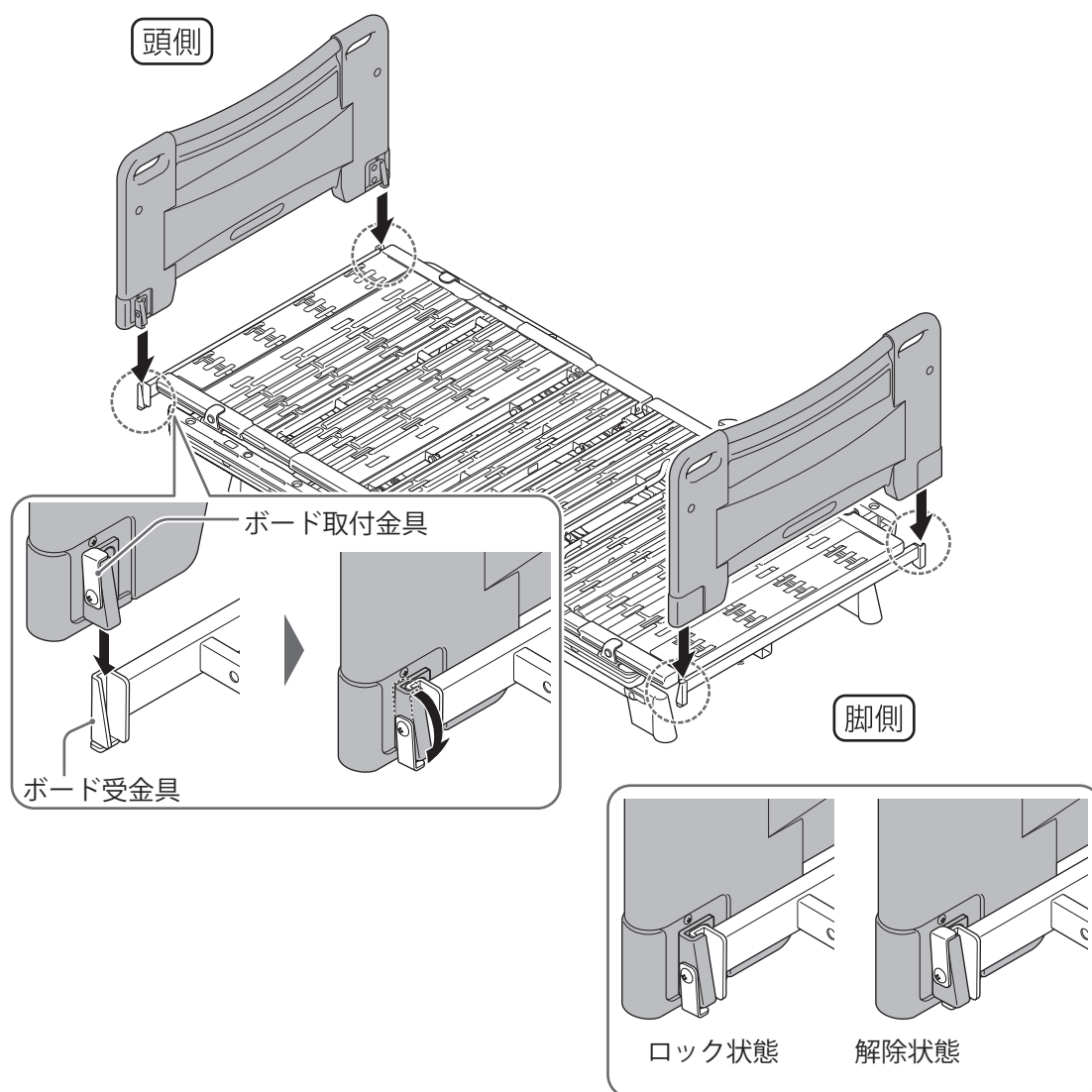
!	ベッドを移動するとき以外は側面側 2 か所以上のキャスターをロックしてください。 ロックが不十分ですとベッドが不意に動いて思わぬケガの原因となります。
!	ベッドを移動するときは電源プラグを必ず抜いてください。 電源コードを破損する原因となります。
!	ベッドを移動する場合は全てのキャスターをロック解除してください。床に大きな段差があるところは避けて、平らなところを通ってください。ベッドの周りに障害物がないことを確認してください。 キャスターやベッドの破損の原因となります。

ヘッドボードとフットボードの着脱方法

ヘッドボードとフットボードを取り付け / 取り外しできます。

■ 取り付け

1. ヘッドボードのヘッドボードブラケットのすきまにベッド側のヘッドボード取付ブラケットを差し込む
2. ボードストッパーを操作し、ロック状態にする
ボードを取り付けた際に自動でロックされます。
ボードストッパーが突起部に確実に掛かっていることを確認してください。
3. フットボードも手順 1 と 2 と同様の方法で取り付ける



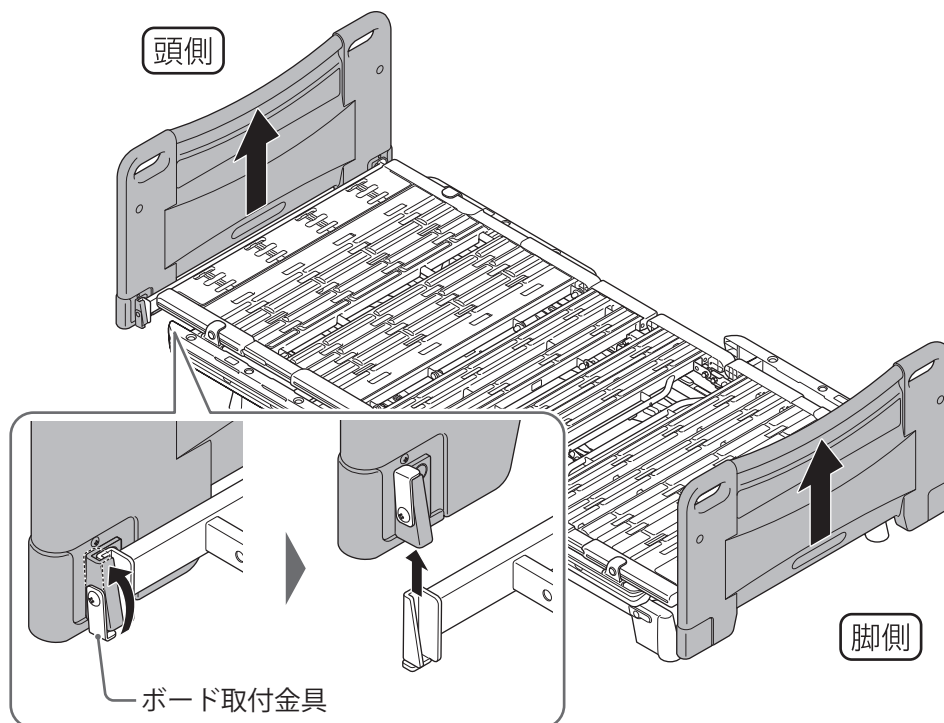
注意

ロックがかかっていることを確実に確認してください。
意図せずにボードが外れ、転倒・転落によりケガをする
おそれがあります。



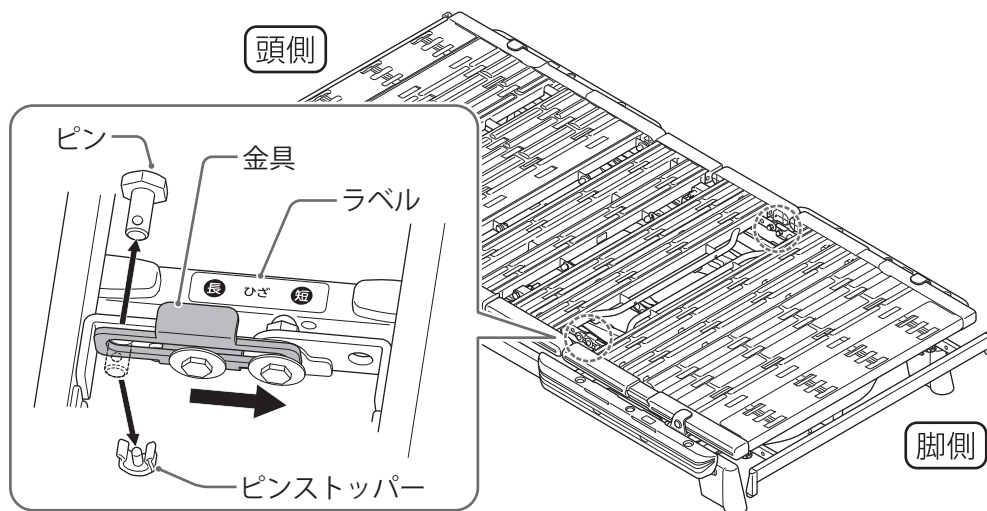
■ 取り外し

1. ヘッドボードを固定している左右 2 か所のボードストッパーを図の矢印の方向に倒し、解除状態にしてヘッドボードをメインフレームから抜き取る
2. フットボードも手順 1 と同様の方法で取り外す

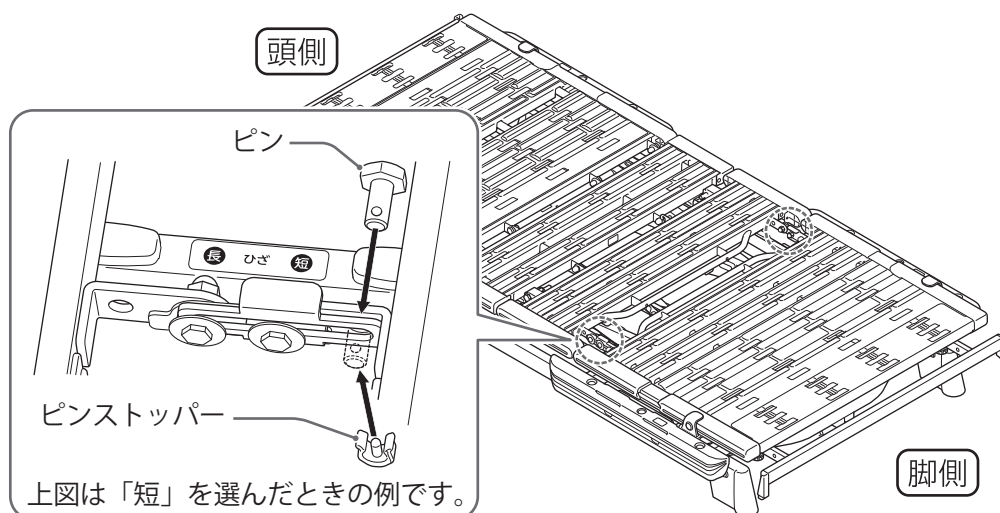


脚上げ位置の変更

1. ボトムの脚上げ稼働位置のピNSTOPパーを外し、ピンを引き抜く
2. 利用者の体格に合わせ、貼付されているラベルを目安にして利用したい方向へ金具をスライドする



3. スライド方向と同方向にピンを差し込み、ピNSTOPパーを装着する



注意

脚上げ稼働位置の変更の際は必ず左右同じ設定にしてください。
ベッド破損の原因になります。



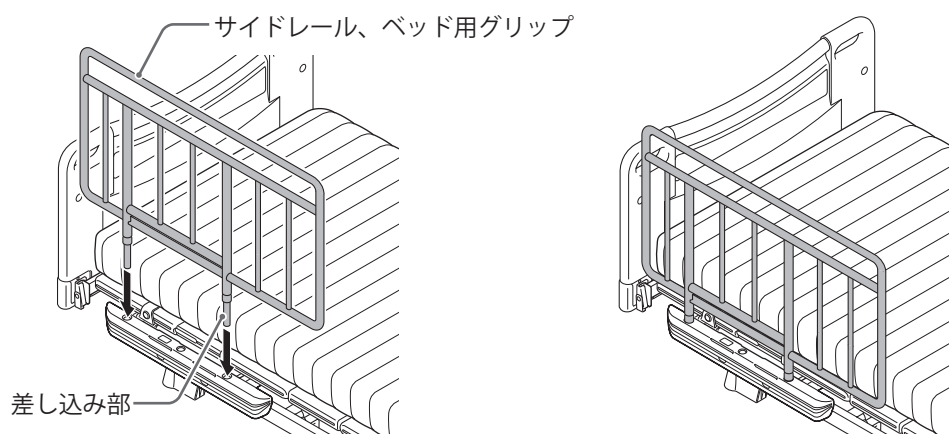
サイドレールとベッド用グリップについて

■ サイドレールの使用目的

サイドレールは、ベッドからの転落や寝具の落ち止めとして使用します。

■ サイドレールの取り付け方法

サイドレールはベッドフレームのオプション受けの取付穴に差し込みます。



■ ベッド用グリップの使用目的

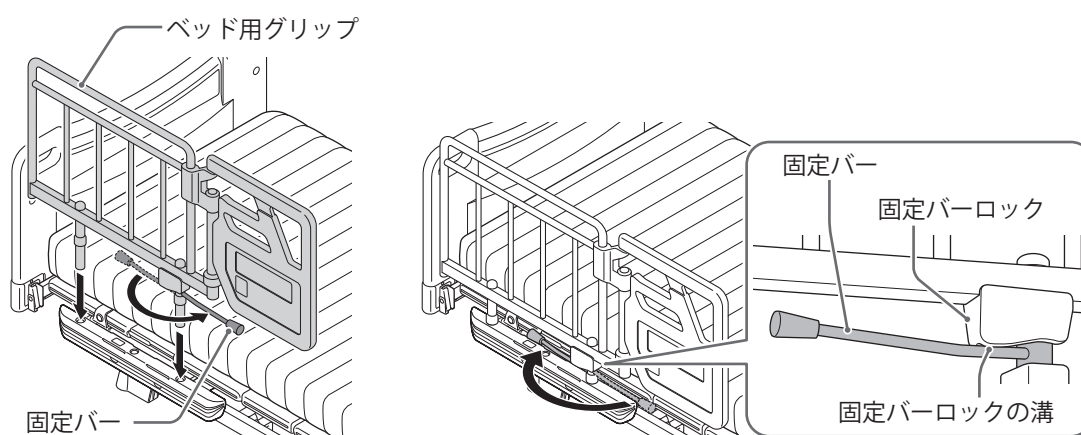
ベッド用グリップは、転落や寝具の落ち止めに加えて、起き上がり、立ち上がり、移乗などの動作を補助するためのものです。

■ ベッド用グリップの取り付け方法

ベッド用グリップは固定バーを可動グリップ側に回します。

差し込み部オプション受けの取付穴に差し込みます。

固定バーをサイドレール側に回して、固定バーロックの溝で固定します。

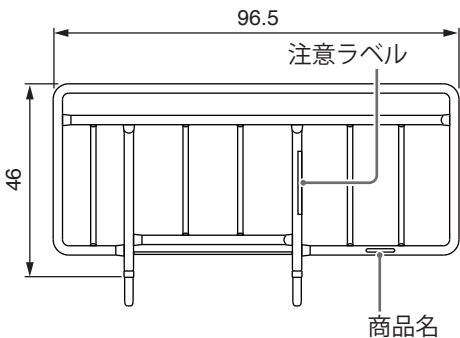
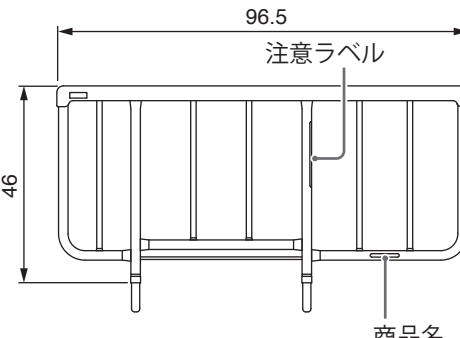
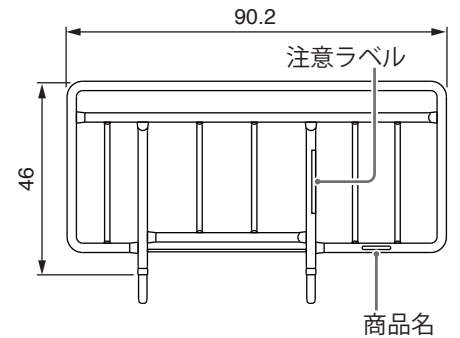


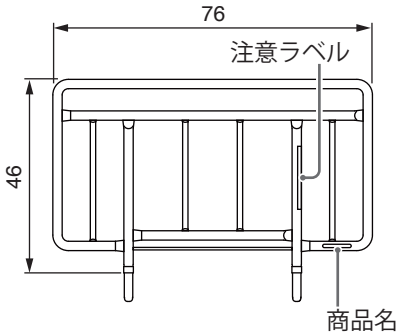
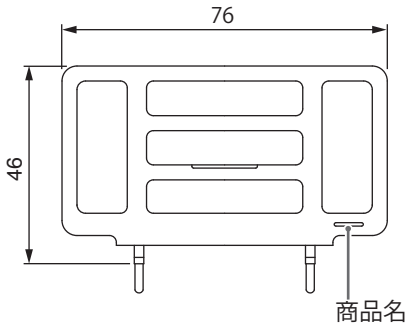
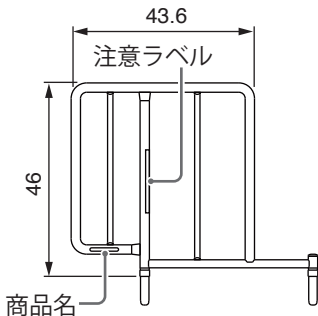
サイドレールとベッド用グリップについて

■ 適合するサイドレールとベッド用グリップ

- ・ 本製品に適合するサイドレールとベッド用グリップを以下に示します。
- ・ ベッドのフレームの長さに合わせて、サイドレールとベッド用グリップをご確認ください。
- ・ 商品名をご確認ください。
- ・ 注意ラベルは、注意事項の中で特に注意していただきたい項目を表示してあります。はがしたり、傷つけたり（汚したり）しないでください。

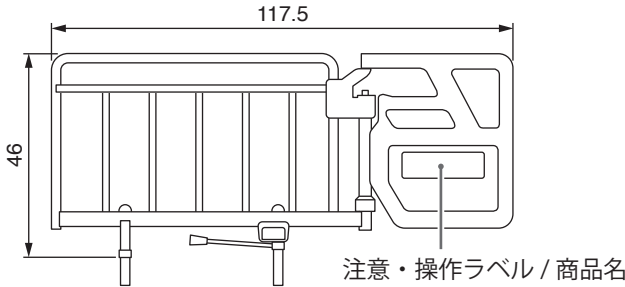
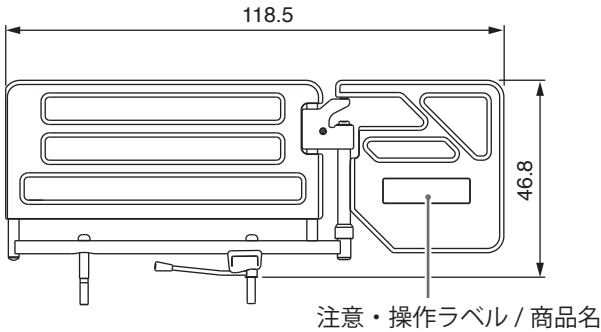
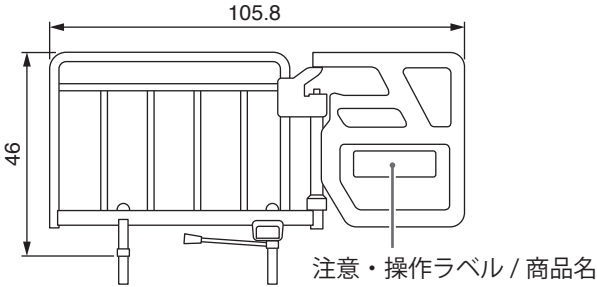
適合するサイドレール

商品名	形状 / 寸法 (cm)	材質、塗装、重量
サイドレール SR-100JJ		スチール エポキシ樹脂粉体塗装 3.5 (kg)
サイドレール SR-106JJ		スチール エポキシ樹脂粉体塗装 PP 3.5 (kg)
サイドレール SR-100JS		スチール エポキシ樹脂粉体塗装 3.5 (kg)

商品名	形状 / 寸法 (cm)	材質、塗装、重量
サイドレール SR-300JJ		スチール エポキシ樹脂粉体塗装 3.0 (kg)
サイドレール SR-300 ウッド JJ		天然木 スチール ウレタン塗装 エポキシ樹脂粉体塗装 4.0 (kg)
サイドレール SR-351JJ		スチール エポキシ樹脂粉体塗装 3.5 (kg)

サイドレールとベッド用グリップについて

適合するベッド用グリップ

商品名	形状 / 寸法 (cm)	材質、塗装、重量
ベッド用グリップ GR-510		スチール エポキシ樹脂粉体塗装 7.0 (kg)
ベッド用グリップ GR-510 ウッド		木材 スチール エポキシ樹脂粉体塗装 10.0 (kg)
ベッド用グリップ GR-510S		スチール エポキシ樹脂粉体塗装 6.0 (kg)

■ サイドレールとベッド用グリップの組み合わせ

サイドレールとベッド用グリップを並べて使用する場合の組み合わせは以下の通りです。



警告



以下の表の「×」は、サイドレールとサイドレール、およびグリップとサイドレールを並べて使用したときに、身体（頭や首など）を挟み込む危険性があるすき間が発生します。「×」の組み合わせでは使用しないでください。

■ 標準サイズの場合

脚側 頭側		なし	サイドレール				
			SR-100JJ/ SR-106JJ	SR-100JS	SR-300JJ/ SR-300 ウッド JJ	SR-351JJ (外向き)	SR-351JJ (内向き)
なし		○	○	○	○	○	○
サイドレール	SR-100JJ/ SR-106JJ	○	○	×	×	○	×
	SR-100JS	○	×	×	×	○	×
	SR-300JJ/ SR-300 ウッド JJ	○	×	×	○	○	○
	SR-351JJ (外向き)	○	○	○	○	○	○
	SR-351JJ (内向き)	○	×	×	○	○	○
グリップ	GR-510	○	×	×	○	○	○
	GR-510 ウッド	○	×	×	○	○	○
	GR-510S	○	×	×	×	○	×

※ 1910mm マットレスを使用する場合も同様

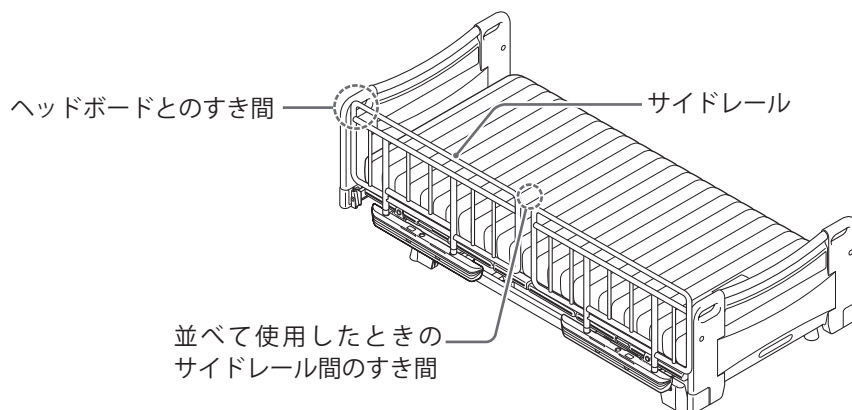
サイドレールとベッド用グリップについて

■ ショートサイズの場合

脚側 頭側		なし	サイドレール				
			SR-100JJ/ SR-106JJ	SR-100JJS	SR-300JJ/ SR-300 ウッド JJ	SR-351JJ (外向き)	SR-351JJ (内向き)
なし		○	○	○	○	○	○
サイド レール	SR-100JJ/ SR-106JJ	○	×	×	×	○	×
	SR-100JJS	○	×	○	×	○	×
	SR-300JJ/ SR-300 ウッド JJ	○	×	×	×	○	×
	SR-351JJ (外向き)	○	○	○	○	○	○
	SR-351JJ (内向き)	○	×	×	×	○	×
グリ ップ	GR-510	○	×	×	×	×	×
	GR-510 ウッド	○	×	×	×	×	×
	GR-510S	○	×	×	○	○	○

■ サイドレールとベッド用グリップの注意事項

サイドレールとベッド用グリップの共通の注意事項を以下に示します。



ベッドに設置した場合のすき間に関する注意

 警告	
	使用者によってはサイドレール、ベッド用グリップを乗り越え、ベッドから転落してケガをする可能性があります。乗り越えないよう注意してください。 必ずベッドの仕様に合った弊社製の専用マットレスをご使用ください。使用者が側臥位（そくがい）の寝姿勢をとったとき、身体の中心線（鼻とへそを結ぶ線）より高くなることを確認してください。 ベッドから転落してケガをする恐れがあります。
	ベッドとの組み合わせによってはすき間ができます。すき間に身体（手足、首など）を挟まないように注意してください。 身体や首などが挟まり抜け出せなくなり、身体の障害や生命にかかわるケガをする恐れがあります。 また、使用者の病状や症状に応じてサイドレール、ベッド用グリップには安全グッズや毛布、クッションなどを合わせて使用することをおすすめします。特にご自身で体位を保持できない使用者には十分注意してください。
	サイドレールやベッド用グリップへの寄りかかりや、身体の圧迫には注意してください。 サイドレールやベッド用グリップへ寄りかかったりすると身体が圧迫されて、傷害や生命の危険にかかわるケガをする恐れがあります。
	サイドレールやベッド用グリップを1本で使用（ベッドの片側での使用）する際はベッドとのすき間が大きくなる場合がありますので注意してください。特に身体を保持できない使用者には注意してください。サイドレール、ベッド用グリップをベッドの片側にのみ差した場合、背上げをしたマットレスとサイドレール、ベッド用グリップのすき間に身体が挟まれる可能性がありますので注意してください。
	使用者の就寝時にサイドレール、ベッド用グリップを使用する場合、「サイドレール、ベッド用グリップが立っています。」と声を掛けてください。 使用者によってはサイドレール、ベッド用グリップの存在を忘れる方がいます。就寝前にサイドレール、ベッド用グリップがあることを認識させてください。
	ベッドからの乗り降り時にはサイドレール、ベッド用グリップに注意してください。ベッドからの乗り降り時には足場を確保し、ゆっくりと確実に行動してください。 転倒、転落した際にサイドレールやベッド用グリップに衣服が引っかかり重大事故となる恐れがあります。
	サイドレールやベッド用グリップの上に立ったり、腰掛けたりして無理な力を加えるような異常な使い方はしないでください。また、サイドレールやベッド用グリップをまたいでベッドの乗り降りをしないでください。 破損や転倒、転落をして事故の原因となります。
	サイドレールやベッド用グリップのすき間に身体（手足、首など）を入れないでください。 背上げなどベッドの操作をするときに、挟まれる可能性があります。 特にベッド上で予測できない行動をとる可能性がある方や、自力で危険な状態から回避することができない方などには注意してください。また、こういった方に使用する際は、事故を防止するために、すき間をクッション材や毛布などで埋めてください。清拭やシーツ交換の際も、使用者の手、指の挟み込みに注意してください。挟まれてケガをする恐れがあります。

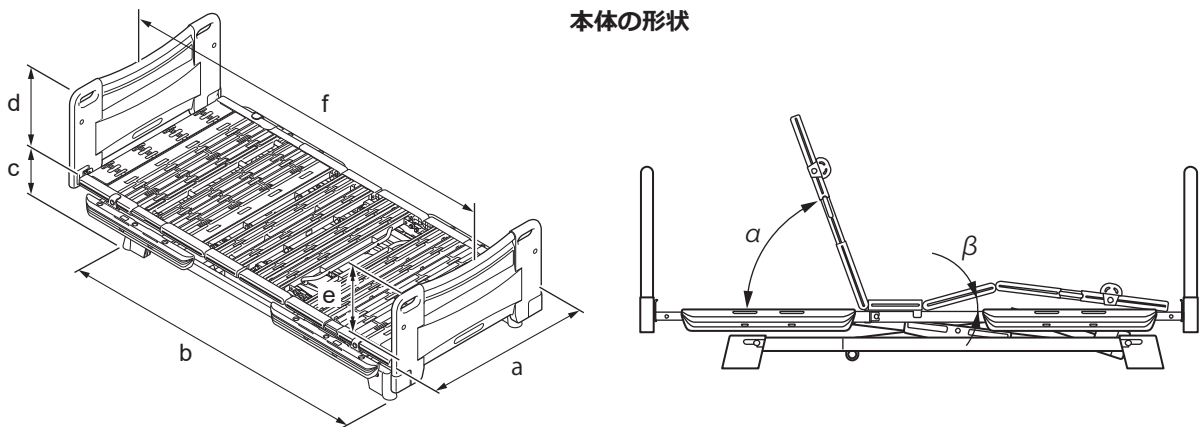
サイドレールとベッド用グリップについて

	乳幼児には使用しないでください。 乳幼児には必ず乳幼児専用のベッドを使用してください。サイドレール、ベッド用グリップの格子のすき間から転落する恐れがあります。
---	---

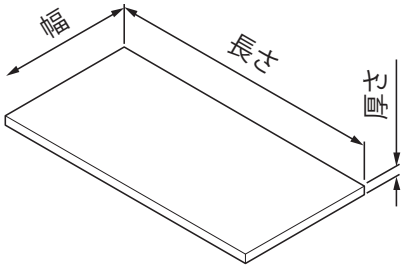
注意

	サイドレール、ベッド用グリップをベッドに取り付けるときは、必ず2箇所とも差し込んでください。 固定が不十分だと、ぐらつきが発生し事故の原因となります。
	サイドレールの抜き差しは無理せず平行に行ってください。 無理に抜き差しを行うと、破損の原因となります。
	長期間の使用等により差し込み部分がゆるくなり不安定になった場合は、販売店または弊社お客様相談室に連絡してください。 異常にぐらついたまま使用していると、思わぬ事故の原因となります。
	座位が保てない方のご使用には背上げ角度に注意してください。 背上げをした状態で座位を保持することが困難な方がサイドレール、ベッド用グリップに倒れ込むことにより頸部（けいぶ）圧迫による重大事故の原因となる場合があります。
	サイドレールやベッド用グリップを持って、ベッドを移動するなど無理な力をかけないでください。 過大な力がかかり変形、破損の原因となります。
	本取扱説明書で指定された以外の組み合わせで使用しないでください。
	お客様による修理、改造は絶対に行わないでください。 思わぬ事故の原因となります。修理は、販売店または弊社お客様相談室に依頼してください。
	思わぬケガをしないように、製品に異常がないか定期的に点検してください。

仕様

電気定格	定格電圧	AC100V
	定格周波数	50/60Hz
	定格消費電力	210W（連続使用時間 2 分）
ベッド寸法	a：幅（最大外径寸法）	1004mm
	b：脚座間の長さ （脚部の取り付け位置の距離）	固定脚：1386mm / キャスター：1475mm
	c：ボトムの高さ （床からボトム上面まで）	固定脚：250~610mm キャスター：274 ~ 634mm （ストローク：360mm）
	d：ボトム上面からヘッドボード （フレーム）の上端まで	418mm
	e：ボトム上面からフットボード （フレーム）の上端まで	418mm
	f：長さ（最大外径寸法）	ショート：1971mm レギュラー：2111mm
背部、脚（ひざ）部	α ：背部の最大傾斜角度	$74 \pm 3^\circ$
	β ：脚（ひざ）部の最大傾斜角度	$22 \pm 3^\circ$
本体の形状 		
材質	フレーム	鋼管、鋼板、エポキシ樹脂粉体塗装、樹脂成型品
	ボトム	鋼管、鋼板、エポキシ樹脂粉体塗装、樹脂成型品
	ボード	樹脂成型品、鋼板
重量	KXW-20SW PC-1 L70	約 86kg
	KXW-20SW PC-1 C75	約 87kg
	KXW-30SW PC-1 L70	約 86kg
	KXW-30SW PC-1 C75	約 87kg
電源コード長さ		電源ケーブル延長部より 3m
脚部		固定脚取り付け高さ：70mm キャスター取付高さ：94mm
最大利用者体重		1350N（約 135kg）
安全使用荷重		1700N（約 170kg）
耐用期間		8 年（ただし、キャスターなどの消耗部品は除く） 注意：耐用期間は保証期間ではありません。

仕様

マットレスの寸法、重量		最大幅：910mm 最大長さ：1810mm、1910mm、1950mm 最低厚さ：30mm 最大厚さ：190mm 重量：20kg 以下※
-------------	---	--

※ マットレス重量が 20kg を超える場合は、使用者の体重との合計が 155kg 以下で使用してください。ただし、使用者の制限体重は 135kg です。

お手入れ方法

ベッドをお手入れするときは、下記に注意して行ってください。

- ・ ベッドフレームは、乾いた柔らかい布で拭いてください。しつこい汚れがある場合は、家庭用クリーナー、または石鹼水で拭き取り、その後で乾いた布で拭いてください。揮発性のものは絶対に使用しないでください。変質、変色の原因となります。
- ・ ベッドフレーム（木製部分含む）は水拭きせず、乾いた柔らかい布で拭いてください。
- ・ ネジ類がゆるんでいないかどうか、時々確認してください。ゆるんでいたら、締めてください。
- ・ 手元スイッチを清掃するときは、必ず電源を抜いてください。溶剤や、洗剤の原液を使用せずに、中性洗剤を薄めて硬く絞った布で拭いてください。十分乾燥時間をおいた後に電源プラグをコンセントに差し、必ず動作確認を行ってください。

⚠ 警告

	お手入れの前には、電源プラグをコンセントから抜いてください。 感電する恐れがあります。
	電源プラグにほこりが付着しないように、定期的にコンセントから抜いて、乾いた布で刃およびその取り付け面を拭いてください。 電源プラグにほこりが付着していたり、コンセントにしっかり差し込まれていないと感電や火災の原因になります。
	お手入れの際、直接、水をかけて洗わないでください。 感電、異常動作の原因になります。
	ご自身で分解、修理、改造はしないでください。 火災、感電、異常動作の原因になります。

⚠ 注意

	定期的に点検を行ってください。ネジ類がゆるんでいる場合は締めなおしてください。また、破損状態での使用を避けてください。 事故の原因となります。
	ベッドを保管するときは、ヘッドボトムとフットボトムを平らにし、ベッドを一番低い位置にしてください。 また電源プラグをコンセントから抜いてください。 下げた位置で保管しないと故障の原因となります。
	汚れを拭き取るのに、シンナー、ベンジン、ガソリンなどの有機溶剤を含んだもの、および研磨剤、漂白剤などは使用しないでください。市販のクリーナーを使用するときは、一度目立たない所で試してから使用してください。 変色、変質、商品を傷める原因となります。
	高温、多湿、ほこりの多い場所で保管しないでください。 故障の原因となります。
	ベッドは横に倒したり、立てかけたりしないでください。 事故や故障の原因となります。

点検

長期にわたり使用する電動ベッドとサイドレール等の付属品の本来の性能を維持するには、適切なメンテナンスが必要になります。日頃の点検を行い、適切な管理をお願いいたします。多くの部品の集まりであるベッドは、使用するにつれてその時間の経過とともに部品の劣化や磨耗が進みます。点検を行うことにより、安心して使用することができます。

■ 外観点検項目

目視あるいは手で外観の傷や変形などを確認する点検です。

- ・ ヘッドボード、ボトム、脚部、サイドレール、ベッド用グリップまたはキャスターに異常がないか確認します。
- ・ ネジ、ピン、抜け止め部品などが確実に取り付けられているか確認します。
- ・ ラベルが貼り付けられているか、取扱説明書が保管されているか確認します。
- ・ 電装部品（手元スイッチ、モーター）のコードやケースに損傷がないかを確認します。

■ 作動点検項目

本体をコンセントに接続し手元スイッチにより各種動作を行います。

- ・ 表示（ランプ）は仕様どおり点灯するか確認します。
- ・ 機能どおり動作するか確認します。
- ・ 動作時に異音の発生がないか確認します。

こんなときには

ベッドが動かない場合は、修理を依頼する前に、もう一度以下の項目をチェックしてください。チェックしても正常に動作しない場合は、ただちにベッドの使用を中止し、電源プラグをコンセントから抜き、販売店または弊社お客様相談室に修理を依頼してください。

症状	チェック項目	対処方法
手元スイッチのボタンを押してもベッドが動かない（指定の動作をしない）。	電源プラグは、コンセントに差し込まれていますか？	電源プラグをコンセントに差し込んでください。
	差込口から手元スイッチコードの先端が外れていませんか？	手元スイッチコードの先端を差込口に差し込んでください。
	電源コード、手元スイッチのコードが破損していませんか？	電源コード、手元スイッチのコードがつぶれていたり、被覆が破れていると危険です。修理の依頼をしてください。
ベッドが昇降しない。	ベッドの周囲に障害となるものはありませんか？	障害となるものを取り除いてください。
	ベッドが過負荷になっていませんか？	安全使用荷重を確認して使用してください。
ボトムが水平にならない。	組み立てが正しく行われていますか？	正しく組み立て直してください。
	ボトムとサイドフレームの間に掛け布団や毛布などが挟まれていますか？	ボトムを少し持ち上げ、挟まれた物を取り除いてください。
ベッドがガタつく。	ネジがゆるんでいませんか？	ネジを確実に締めてください。
	ヘッドボード、フットボードは正しく取り付けられていますか？	ヘッドボード、フットボードを正しく取り付け直してください。
	抜けている固定ピンなどはありませんか？	抜けている固定ピンなどがないか確認してください。抜けている場合は、確実に差し込んでください。
ベッドの動きが正常でない。	ベッドは確実に組み立てられていますか？	販売店または弊社お客様相談室までお問い合わせください。
	電源コード、手元スイッチのコードは破損していませんか？	電源コード、手元スイッチのコードがつぶれていたり、被覆が破れていると危険です。電源プラグをコンセントから抜き、修理の依頼をしてください。

停電や故障で背や脚が上がったまま停止してしまったときは

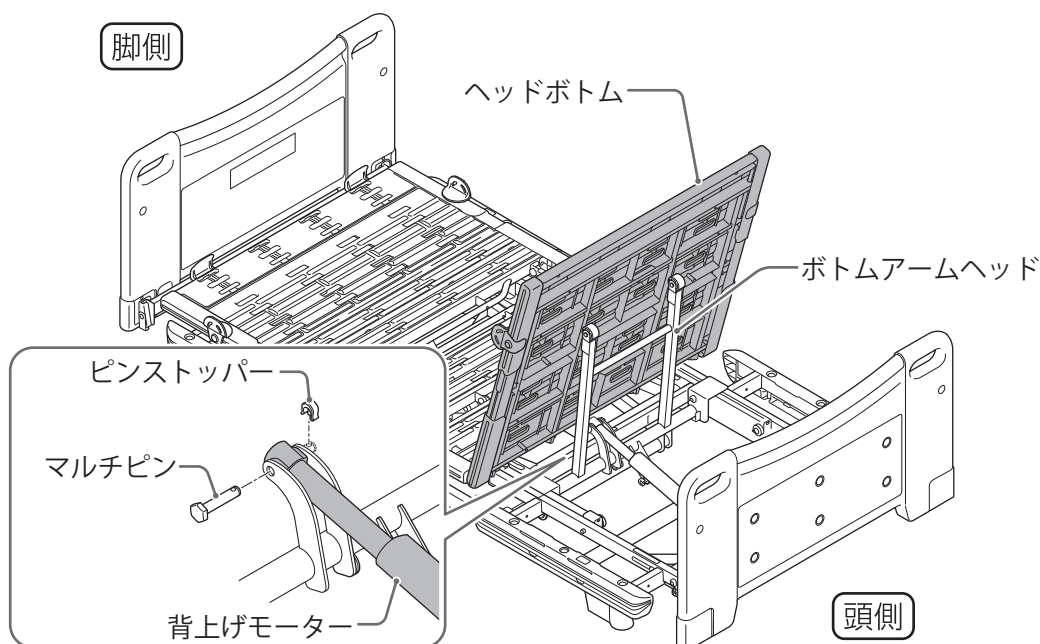
停電が復旧すれば、通常通り手元スイッチが使用できますが、就寝に支障をきたす場合は、下記の手順でモーターを外して使用してください。

背上げモーターを取り外すと、ボトムアームヘッドとヘッドボトムが落下するため、作業をするときはボトムアームヘッドとヘッドボトムを支えながら行ってください。

- ・作業は安全のため2名以上で行ってください。
- ・作業時は、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。
- ・ご利用者にベッドから降りていただいた状態で作業を行ってください。

1. 背上げモーター先端のピンストッパーを外してマルチピンを抜く

- ・マルチピンを抜くと背上げモーターが落下するため、背上げモーターを手で支えながら行ってください。



2. ヘッドボトム、ボトムアームヘッドをゆっくりと下ろす

